

和太鼓日本一 「三冠」達成を目指して——



個々の技術が必要となるのはもちろんですが、一つの楽曲を完成させるためにチームで納得するまで全身全霊で太鼓に向けてバチを振り、ダイナミックな音を奏でる姿に観衆は思わず息をのみます。躍進する和太鼓部で、目標達成に向けて挑戦し続ける三浦さんにお話を伺いました。



「第三回全国七人制和太鼓選手権大会」
女子の部 優勝、一般の部 6 位
「富士山太鼓まつり第 11 回全国高校生太鼓甲子園」
最優秀賞
「太鼓祭 in 埼玉 第 16 回東日本・北日本大会」
一般の部 優勝
「太鼓祭 2022 第 14 回日本一決定戦」
組太鼓一般の部 審査員特別賞
※ 2000（平成 12）年に創部。これまで全国 3 位が
最高でしたが、昨年 2 度の全国優勝を果たす。

問問い合わせ 申申し込み先
市への申込・書類提出について明記していないものは、期間中の土・日・祝日を除く午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

海を越えて 英語指導助手ペンリレー No.115

バレンタインデーについて書くことはきつといういろいろあります。

バレンタインデーは、お菓子やカード、花などを親しい人たちへプレゼントして感謝を表す日です。大切な人へプレゼントをしたり、職場の同僚などへ感謝の意を表したりすることは楽しいです。国によって多少祝い方の違いはあっても、バレンタインデーの精神は同じだと思えますが、皆さんにとってバレンタインデーで最高のことは何でしょうか？

友人への感謝の気持ちでしようか？誰かにプレゼントをするということは本当に素晴らしく、プレゼントをもらうことと同じように素晴らしいです。そして親切にされた時に感じる気持ち



Allison Clay
アリソン・クレイさん
(アメリカ合衆国
オハイオ州出身)
田村市に来て5年目



ちは、それ以上のものはないほどすてきな感情です。

お互いに感謝や愛情を表す方法は、いろいろあると思います。クッキーやチョコレートは、感情と味覚のどちらも甘く、花は色とりどりで、種類によって特別な意味があります。花束をあげることは、大好きな人への個人的なメッセージが含まれています。カードはすてきで、特に手作りカードには気持ちが込められています。

しかし、少なくともアメリカで、ある人にとってバレンタインデーで最高のことはというと、とても重要で、とても甘いこともあります。

それは、バレンタインデーの翌日です。だって、チョコレートの安売りがありますからね！





- 1_ 常に仲間と合わせることを意識して練習に励む
- 2_ コミュニケーションがとても大事、一回一回確認を怠らない
- 3_ 一打一打、その一瞬に全力を注ぐ、すべては三冠のため
- 4_ 練習中も、お客さんがいることを意識して太鼓を打つ。いろいろ考えるとリズムが入ってこないの(笑)



Profile : Yamato Miura

- 生まれ／2005 年 7 月 16 日、船引町
- 身長／181cm、65kg
- 担当／副部長・二尺・太太鼓
- 競技歴／高校 1 年から和太鼓を始める
中学時代はバスケットボール部
- 強み／力強く大きな音を出すこと
- 弱み／速く細かいリズム
- 将来の夢／ブーランジェ（パン職人）
- 座右の銘／継続は力なり
- 尊敬している人物／高柴和平先輩（3 年 前部長）
入部時から、優しく分かりやすく教えてくれた
- 憧れの人物／古河琉斗先輩（3 年）
大太鼓での振りや動きがとてもカッコいい
- 趣味／筋トレ・ストレッチ
- 好きな食べ物／パンケーキ

和太鼓部での目標

先輩方が惜しくも三冠（全

中学生の時に、帝京安積の学校案内のパンフレットを見て和太鼓部があることを知りました。中学 3 年間は委員会で応援団に所属していた、太鼓にふれる機会があり、その経験を生かして新しい挑戦をしてみたいと思い進学・入部を決めました。実際に入部してみると、うまくいかないことも多く、みんなで揃わないと楽曲が完成しないという難しさを実感しています。チーム一丸となって一つの目標に向かって練習していくのが本当に楽しいですし、それが和太鼓の魅力であると感じています。

和太鼓部の活動は思っていた以上にハードで、今までにない体の使い方をたくさんしています。中学時代にバスケットボール部で筋トレをしていたことが生かされていると思いますが、これまでに使ったことがない筋肉を使って練習に励んでいます。

改めて練習に取り組み、チームの雰囲気を立て直して大会に挑むことができました。

部員で自作した「天響」

初めて何かに挑戦することは怖いと思いますが、スタートしてみると怖さの中に楽しさが絶対にあると思うので、何かやってみよう、と心があればぜひ挑戦してみてください。私も中学までやっていたバスケットボールも楽しかったですし、またやりたいと思うこともあります。和太鼓が本当に楽しく満足して活動できているので挑戦してよかったと思っています。

新しいことに挑戦したい後輩に向けて

国七人制和太鼓選手権大会、全国高校生太鼓甲子園、太鼓祭日本一決定戦」を逃したので、和太鼓部としては三冠を取るのが目標。そのため、先輩たちの思いを引き継ぎ、副部長として部長のフォローをしながら、目標達成に向けてみんなを引っ張っていきたいです。

憧れる・尊敬される先輩になってほしい。いや、なれる！

大和は真面目で、誰に対しても優しい人。そして、悔しいときは悔しがり、言いたいことがあればちゃんと言う、自分の思いを真剣に伝えてくれるから、みんなからの信頼があるのだと思います。これまで共に味わった悔しさや喜び・自信を糧に、部を引っ張りながら、大和自身にとっても最高の思い出になる 1 年にしてほしい。



3 年 古河 琉斗 さん

3 年 高柴 和平 さん

一つのことをしっかりやり切ることができるのが大和

副部長として優しく丁寧に後輩に接することができ「大和についていこう」と思われる存在になったと感じます。「天響」の制作中には、自分からしっかりと意見を言うてくれてすごくうれしかった。日本一になり、いろいろな方からの注目がありますが、誰から見られても、人の心を揺るがすことができる部・人になってほしいです。

和太鼓部の精神的支柱へ成長を望む

一言で言うと「真面目」な生徒です。1 月に新体制になり副部長を任されていますが、言われたことを一心にやる姿や真っ直ぐに太鼓に打ち込む姿からもその性格が生きていると思います。演奏も今の時点でも大きな音が出ていますが、曲の中で重要なポジションなので、さらに中心となってみんなを引っ張ってほしいです。



顧問 鈴木 柚香 先生
(和太鼓部 OG)

顧問 坂本 雄一 先生

三冠達成へ、さらなる進化に期待

これまでは先輩方がいるのでうまく自分を出せていなかった部分もあると思います。来年度の目標である、三冠を達成するためには、新体制の 2 年生を中心とした部員の創造力や表現力が必要になってきます。言われたことをやるのはもちろんのこと、そこからの広がりをもっと出して、さらなる活躍を期待しています。